

○「次期農業委員会の委員体制の募集推薦の協議」

(京都府京丹後市丹後町地区連絡会議)(平成30年度11月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年11月7日 午後6時~7時
- 場 所: 京丹後市役所丹後庁舎
- 出席者: 農業委員2人、最適化推進委員5人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川両岸の水田地帯と沿岸の水田農業が中心
- 大規模経営法人と担い手農家による水田経営が展開されている
- 宇川地域で再び場整備事業がスタートして受けて法人の設立が課題

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 次期農業委員会の委員数の減員に関する意見に農地面積ではなく小面積だが対象集落数での意見あり
- 農業振興地域見直しの除外ラインの提示地図の提出以来
- 新規就農者の岡本君の経営や就農状況の確認
- 成願寺地区・岩木地区の新規就農者に関する情報共有

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 1 人 支援